

企業の皆様へ 認知症について一緒に考えてみませんか？

～従業員・お客様・ご家族の変化に気づき対応できる

従業員を育成しませんか～

認知症は、誰でもなりうる脳の病気で、85歳以上の4人に1人に認知症状があると言われて
います。また、65歳未満の方が発症する「若年性認知症」にかかる方もいらっしゃいます。

新潟市では、認知症について正しく理解し、認知症の人やご家族を見守り支援していくまちづ
くりに取り組んでいます。

認知症の人や家族を支援することで、企業が「やさしいまちづくり」に貢献できます。
認知症に関する知識を高め、「認知症」という病気にかかった人と、その家族が安心して暮らして
いける地域づくりにお力添えください。

○認知症サポーターとは

認知症サポーターとは、特別なことをするひとではありません。認知症につ
いて正しく理解し、認知症の人やご家族を温かく見守り自分のできる範囲で活
動します。

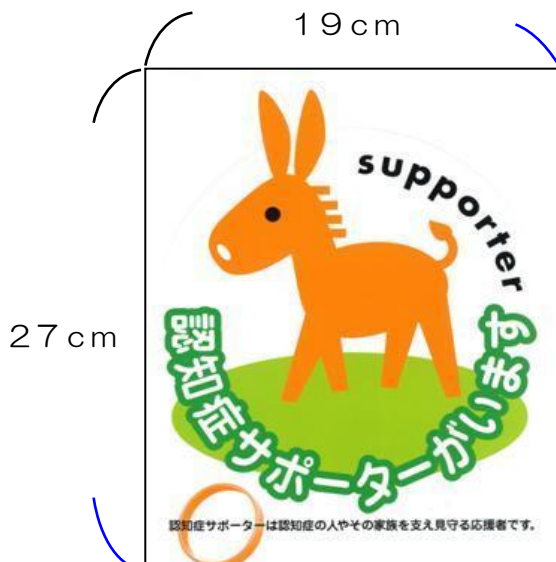
認知症サポーター養成講座を受講すると、認知症サポーターになった証で
あるオレンジリングが渡されます。



認知症サポーター養成講座を受講していただいた企業へ

認知症サポーターの存在をお知らせする、

「ステッカー」と「ロバ隊長のぬいぐるみ」を新潟県より交付します。



【ロバ隊長ぬいぐるみ】
高さ35cm

【認知症サポーターステッカー】

<裏面もご覧ください>

認知症サポーター養成講座 基本カリキュラム

基本となる内容	標準時間
● 認知症サポーター100万人キャラバンとは	15分
● 認知症を理解する(1) 1 認知症とはどういうものか 2 認知症の症状 3 中核症状 4 周辺症状とその支援 元気がなくなり、引っ込み思案になることがある 身のまわりのことに支障が起こってくる 周辺の人が疲弊する精神症状 行動障害への理解	30分
● 認知症を理解する(2) 5 認知症の診断・治療 6 認知症の予防についての考え方 7 認知症の人と接するときの心構え 8 認知症介護をしている人の気持ちを理解する	30分
● 認知症サポーターとは ● 認知症サポーターのできること	15分

内容 : 認知症の症状や具体的な接し方 等

時間 : 60分から90分程度

講師 : キャラバン・メイト

(新潟市の研修を受講した講師を講座会場へ派遣します)

教材 : 認知症サポーター養成講座標準教材・オレンジリング

「認知症を学び地域で支えよう」

受講料 : 無料

申込 : 開催日1ヵ月前までに10名以上の団体で、各区健康福祉課高齢介護係へお申込ください。

※土日開催や夜間の開催も可能です。開催時間や開催日等
ご相談ください。

※講座開催に関するお問合せ・お申込は、下記宛にご連絡ください。

【担当課問合せ先】

地域包括ケア推進課 025-226-1281

【講座開催連絡先・書類提出先】

北区健康福祉課 025-387-1325

江南区健康福祉課 025-382-4383

東区健康福祉課 025-250-2320

秋葉区健康福祉課 0250-25-5679

中央区健康福祉課 025-223-7221

南区健康福祉課 025-372-6320

西区健康福祉課 025-264-7330

西蒲区健康福祉課 0256-72-8362

